

沖ノ鳥島工事事務報告（第39報）

記者発表資料

平成26年3月30日に発生した沖ノ鳥島における棧橋本体の引出し作業中の転覆事故について、行方不明者2名の捜索を行っていましたが、本日4月13日(日)、遠隔操作無人探査機(ROV:はくよう3000)により行方不明者1名を発見しました。

第38報以降、判明した事項は以下のとおりです。

- ・発見された人は、海底に沈んでいた作業小屋(棧橋中央に設置されていた小屋:5.5m(長さ)×2.2m(奥行)×2.4m(高さ))のところで発見されました。
- ・作業小屋の発見箇所の位置、水中の作業小屋の状況は別紙1、別紙2のとおりです。
- ・引き上げの方法等は検討中です。
- ・その他、詳細については確認中です。

残る行方不明者1名については、全力を挙げて引き続き捜索を行います。

また、第38報をもってお知らせしていましたが発見場所を次のとおり修正します。

※修正箇所

- ・発見箇所 : 棧橋転覆場所から**ほぼ西南西の方向に約222m**、水深432mの海底

発表記者クラブ

竹芝記者クラブ、神奈川建設記者会、横浜海事記者クラブ
東京都庁記者クラブ、埼玉県政記者クラブ

※本資料は関東地方整備局HPにも掲載されております。

<http://www.ktr.mlit.go.jp/kisha/index00000003.html>

問い合わせ先

所属 国土交通省 関東地方整備局 港湾空港部
担当 阿部(あべ)、小笠原(おがさわら)
電話: 045-211-7422
FAX: 045-211-0204

作業小屋の発見箇所

別紙1



発見された作業小屋

別紙2

H 313.7

OKINOTORISIMA

N46312.78

D 438.7

E6673.44

A 4.0

KP 2641.2729



T 11.7



HAKUYO 3000
FUKADA SALVAGE & MARINE WORKS CO LTD

04/13/2014

9:56:48 AM